

たんちょう通信

～ 第 104 号 ～



丹羽 孝直

こんにちは、丹頂ガスの丹羽です。いつも「たんちょう通信」をお読みくださり、誠にありがとうございます。私は「椿大神社」で毎月11日に開催される「みそぎ修法会」に参加しています。通い始めてかれこれ17年になります。3年ほど前からは「丹頂不動産」の「智彦くん」も参加しています。17年前、若手経営者向けの「椿塾」に受講した時、私は山本宮司に「何か一つ心に決めて、継続すると自分の力になるよ。」と教えられました。そこで、私は「椿大神社」で毎月「みそぎ」をすることに決めました。「みそぎ」は、本殿の中庭にある「滝つぼ」で行われています。2月のみそぎは一年で一番厳しい月で、時には雪がチラついている年もありました。しかし、今年は暖冬です。平年よりは5℃以上は高かったため、このチャンスを逃すまいと、小5の息子に「2月のみそぎ一緒に行かない!？」「翌日が建国記念日の振替日で学校が休みだから、翌朝はゆっくり眠れるよ、行こう!」と誘ったら「ちょっと真顔」になって硬直していましたが、「大丈夫! 今年暖かいから寒くないから」「もし、みそぎが出来たら、必ず自分自身に自信が付くよ!」と発破をかけて「きっと3月に出場するゴルフ大会でいい成績が出るよ、やってみたら!」と誘ったら苦笑いをしながらうなずいていました。息子はこれまでに二度、昨年8月と11月に、「みそぎ」を体験していましたが、真冬は初めてでした。正直「真冬のみそぎ」は気持ち的にも厳しいですが、その分メンタルも養えます。息子は度々、家のお風呂で、シャワーで冷水を浴びて練習をしておりました。けれど、すぐに「あったか〜いお風呂」へ「じゃぶんっ」と飛び込んでいました。本番では、「あったか〜いお風呂」はありません。椿大神社の「みそぎ修法会」は夜8時から始まり、山本宮司の先導の下「大祓いの言葉」を唱和してから、宮司の講話を1時間ほど聴きます。その後、拝殿で祓い清めてから「ふんどし一丁」に着替えます。「水行」をする頃は、夜10時頃になります。みそぎの前は、必ず「鳥船行事」を行います。これは準備体操のようなもので、「エイサエイサ」と舟をこぐ動作をします。この時にしっかりと「声を出して」しっかりと「身体を動かさない」と寒さに負けてしまいます。気合を入れる為にもとても大切な動作です。その後「雄たけび」をあげて気合が入ったところで「水行」に入ります。寒ければ寒いほど声も大きくなり「気合が入り」ます。先ず先頭に宮司から「滝つぼ」に入り「みそぎ」をします。その後、女性と初心者から順番に続きます。この順番を待っている間も「行」です。長い時は30分ほど待っているのですが、2月のみそぎは、これまた待っている間がキツイです。私の後ろに息子、その後ろに智彦くんと2人に挟まれて並んでいる息子を「私と仲がいい神職さん」が見かけて「大丈夫か!？」と声を掛けて頂きました。息子は「うん」とうなずき、私も「お父さんと一緒だから大丈夫だよ!」と併せて声を掛けました。2月の滝の水はやっぱり冷たかったです。しかし、それにも負けずにしっかりと「水行」をやり遂げた息子は顔には笑みがこぼれ、達成感が溢れていました。「家のお風呂で練習したようにちゃんと出来たね!」「上手だったよ!」と褒めてあげました。今回も最後までお付き合頂いたことに感謝致します。皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。感謝



※椿大神社HPより抜粋しました



たんちょう隊の公式LINE [はこちら!](#)



住まいのちょっとしたお困りごとの解決方法をお知らせしています。



公式Instagram [はこちら!](#)


たんちょう隊の活動や日常の様子を投稿しています。フォローをお願いします!



TANCHOGAS



ほりい もりお
堀井 彬夫


こんにちは、入社16年目の堀井彬夫です。
僕には10歳上の姉と、6歳上の兄がいます。
末っ子の僕は、幼いころから兄弟に面倒りを見て
もらっていました。何かあったときは、姉と兄に教えて
もらったり、助けてもらってはばかりでした。困ったときは
自分で考えるよりも、聞いた方が早いという甘えん坊でした。
今年の年末も、整備士をしている兄に「年末忙しいと思うけど、
車検が近づいているから受けたらいいんだけど、大丈夫?」と聞くと、
「この日なら空いとるよ!」と親切に答えてくれました。
車検が終わって車を取りに行くと、「フィルターは古かったから換え
といったかな」と、車の消耗品はいつも兄の心遣いで無料で
交換してもらっています。僕は兄に「いつもありがとう!」と伝えて
帰りました。昔も今も変わらず、この歳になってもこうして面倒りを見
てくれる兄に感謝しています。



**防災
コーナー**

停電への備えはできていますか?

急な停電にも慌てないように、リビングや寝室の分かりやすい位置に、
電池式・手回し充電ができる懐中電灯やランタンを置いておきましょう。
その上に、水を入れたペットボトルを乗せると明るさが増します。



★ 他にも...  ★

- 携帯・懐中電灯などの充電に電池やモバイルバッテリー
 - 飲料水の備蓄 
 - ラジオを用意しておく 
 - 家の段差や障害物のあるところに蓄光シールを見つけておく
- などの備えができます。

★ ★ ★



明かりを取るためにローソクを使用するのは、余震などでローソクが倒れる恐れがあり危険です。できれば極力使わないように過ごしましょう。

停電中に火事が起こると、普段より避難や消火が難しくなります。

